



グリーンポトスニュース

82号：2004年6月

かめざわクリニックは、6月5日にて開院8周年を迎えます。何よりも皆様の御蔭と感謝しております。8周年記念事業として、キッズランドを開園しました。そこで、今月の話題は『キッズランド』です。

キッズランド

「子供は、宝だ」と言われます。しかし、人々のライフスタイルも変化し、核家族化が進み、両親とも仕事を持ち、なかなか子供との接点が少なくなりました。



かめざわクリニックは、8周年記念事業として、『キッズランド』を設立しました。『キッズランド』は、単に預かるだけでなく、乳幼児期に必要な知性や感性を育てる教育をしております。

オムツを交換する時も、「今日は、いいウンチが出たね」とか、「おしっこたくさんだね」と、声掛けすることにより、子供は、排便排尿が良いことで、必要なことだと判断し、規則正しくなってきます。また、オムツが取れる時期も早くなります。愛情のある声掛けは、子供たちの発達を促進します。ですから、『キッズランド』では、何をするにも愛情ある声掛けを心掛けております。

リズムックを情緒教育の一環として、行っております。乳幼児期は、感性が一番発達する時期です。ピアノの音楽にのって、身体を動かすことは、重要なことです。絶対音感はこの時期に身につきます。

動物や自然とのふれあいも大事にしております。先月の遠足は、乗馬クラブに行き、サラブレッドに乗りました。みんな大喜びでした。自然の中で、お馬さんに乗れるなんて、なんとすばらしいことではないでしょうか。



かめざわクリニックキッズランドでは、感性と知性をはぐくむ保育を行っております。1時間単位よりお預かりしておりますので、ぜひ、ご利用ください。